

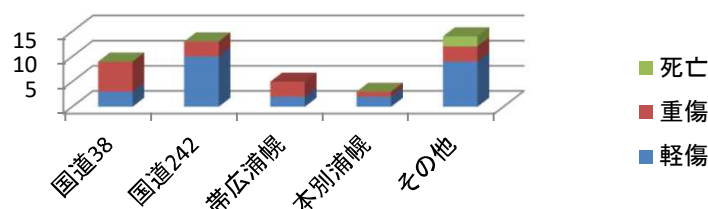
速度取締指針

池田警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道38号	10:00～12:00 14:00～18:00	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)
国道242号	10:00～12:00 14:00～18:00	郊外	法定速度(60km/h)

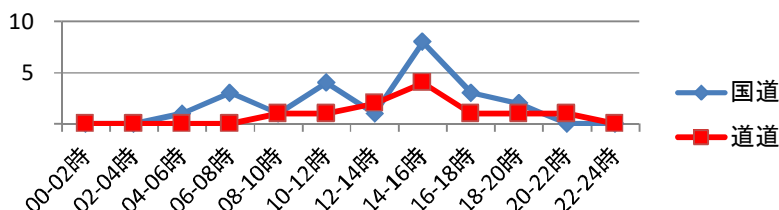
重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

池田警察署管内の交通事故実態等



○ 過去3年の人身交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷)を路線別に比較すると、国道で多く発生していることが分かります。

○ 死亡交通事故は、令和3年に町道で1件、令和5年に道道下居辺高島停車場線で1件発生しています。



○ 国道38号及び国道242号は10時から12時までの昼間と14時から18時までの薄暮間帯に事故が多く発生しています。

○ 道道の中で最も事故が多い道道帯広浦幌線は、14時から16時までに多く発生しています。

道路交通環境

- ◆ 国道38号は、交通量は減少傾向にあるものの、大型貨物自動車の通行割合が高く、郊外部における路外逸脱事故、鹿との衝突事故が多く発生し、実勢速度も高いことから重大事故の発生が懸念されます。
- ◆ 国道242号の郊外部は、片側1車線の直線道路であり、インターチェンジもあることから、実勢速度が高く、路外逸脱事故などの発生が懸念され、市街地では、前方不注意による追突事故や安全不確認による出会い頭事故などの発生が懸念されます。
- ◆ 道道帯広浦幌線は、池田町内の中心部を通過していることから、車、人ともに交通量が比較的多く、交通事故の発生が懸念されます。

～ 令和6年5月から10月までの交通事故発生状況 ～

- 令和6年5月1日から10月31日までの間、交通死亡事故はありませんでしたが、人身事故は 5件(前年同時期 3件)で、増加しました。
- 物件交通事故については、171件(前年同時期 187件)発生し、減少しました。
- 前年同時期に比べ、物件事故は減少したものの、人身事故は増加傾向であり、人身事故は管轄する3町のうち、浦幌町と豊頃町で発生しています。事故の主な原因は、前方不注意による追突事故、正面衝突事故、交差点における出会い頭事故等でした。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、市街地における交差点違反、シートベルト違反取締りを強化します。

令和6年5月 から 令和6年10月 までの速度取締りの重点と取組状況

路線	時間帯	地域	規制速度	取締回数
国道38号	10:00～18:00	郊外・市街地	指定速度(50km/h) 法定速度(60km/h)	8
国道242号	10:00～18:00	郊外	法定速度(60km/h)	14